

授業科目 言語学

【担当教員名】 阿部 聡	対象学年	1	対象学科	言語
	開講時期	後期	必修選択	必修
	単位数	2	時間数	30
【カリキュラムポリシーとの関連性】				
知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
◎	◎	◎		
【概要・一般目標：G10】 入門用テキストとハンドアウトを用いて、言語学の基本的な考え方について概観し、言語学の主な領域を説明する。現代言語学の大きな流れ・分野を概観し、言語の単位、構造や機能について考え、現代言語学の考え方に基づいて日本語という言語をより客観的に分析できるようになることを目標とする。言語の構造に関しては、音声、音韻、語の構造（形態）、文の構造などを扱う。また、言語聴覚士国家試験ではこれらに対応した日本語学・日本語文法の知識・考え方を問う問題が出題されているため、日本語の構造、日本語文法についても併せて説明する。言語の機能については、意味論・語用論・機能言語学・社会言語学の観点から説明する。				
【学習目標・行動目標：SBO】 1. 言語学の基本的な考え方を身につける。 2. 言語学の基本概念・単位・分野についての知識を得る。 3. 主体的に言語の構造を分析できるようになる。 4. 言語の機能や言語と社会・文化との関わりについて学ぶ。				
回数	授業計画・学習の主題		SBO番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	言語とは何か（素朴な言語観、言語学の各分野の「言語のとらえ方」）		1 2	講義 討議 質問用紙
2	言語の恣意性と分節性（言語の記号としての特徴）		1 2	講義 質問用紙
3	言語能力と言語運用、言語の構造と言語の機能		1 2	講義 質問用紙
4	現代言語学の主要な分野（音韻論・形態論・統語論・意味論・語用論）		1	講義 質問用紙
5	音韻論、日本語の音声・音韻		1 2 3	講義 質問用紙
6	形態論、日本語の語形成		2 3	講義 質問用紙
7	統語論（1）生成文法：文・句の構造		2 3	講義 質問用紙
8	統語論（2）日本語の文構造		2 3	講義 質問用紙
9	日本語の文法的特徴		2 3	講義 質問用紙
10	言語類型論		2 3	講義 質問用紙
11	意味論：語の意味・文の意味		2 3	講義 質問用紙
12	語用論（1）文の含意・推論・		4	講義 質問用紙
13	語用論（2）ポライトネス / 言語の機能：機能主義的言語分析		4	講義 質問用紙
14	機能言語学 / 言語と社会：社会言語学		4	講義 質問用紙
15	まとめ			
【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)	日本語の教科書	畠山 雄二（編著）	ベレ出版	2009・2,800円＋税
参考書	言語学入門—これから始める人のための入門書	佐久間淳一、町田健、加藤重広	研究社	2004・1,800円＋税
	探検！ことばの世界	大津由紀雄	ひつじ書房	2004・1,600円＋税
	ベーシック現代の日本語学	日野 資成	ひつじ書房	2009・1,700円＋税
その他の資料				
【評価方法】 授業への参加と取り組み・質問用紙・小テスト（国試問題など） 40% 期末テスト60%	【履修上の留意点】 テキストは入手後すぐに通読してください（分厚いので大変でしょうけれど）。そして、授業各回のテーマに関するページは2度3度と読み込んでから授業に来てください。テキストは日本語の言語学的（科学的）分析を紹介するものです。言語学では他の言語との比較によって当該言語の特徴を浮かび上がらせることがよくあります。そのため、テキストにはいくつもの英語の例が採用されています。「英語が苦手だ」という学生がいるのは承知していますが、高校までで用いていた総合英語、英文法の参考書を活用する、または英語の担当の教員に積極的に質問してみてください（英語の勉強の一つの機会にして頂ければと思います）。授業計画とテキストの章立ては一致していない部分がありますので注意してください。授業は講義形式ですが、質問用紙などを通じて積極的に授業に参加してほしいと思います。国試問題だけを眺めると暗記科目のように見えるでしょうが、言語学は見た目以上に「考える科目」なので、自ら進んで考える習慣をつけることを強く勧めます。また、受講生同士で言語学の問題について議論することもその一助となるでしょう。			